

## 岡見まちづくりセンターの新たな取組

事業名

### 「おかみかるた」を活用した地域づくり

P

事業の目的（解決を目指す課題）や見込まれる成果

「おかみかるた」を通して、岡見の歴史や言伝えなどを次世代に伝えたり、名所、旧跡を再確認したりすることで、ふるさとへの理解と愛着を深め、誇りを持てるようにする。

また、かるた会などを地域や学校で行うことで、大人と子ども、住民同士のコミュニケーションを図り、地域づくりにつなげる。

D

事業の概要

令和2年2月、岡見地域の〈人・物・事〉の素晴らしさや、残しておきたい岡見の風景、伝統、歴史などがたくさん詰まった「おかみかるた」が完成した。平成28年度に公民館事業（生涯学習セミナー）としてかるた作りを計画。地域住民から読み札を募集し、岡見地区生涯学習地域推進委員と共に5年がかりで製作にあたった。

今年度、センター事業として「かるた大会」を開催予定だったが、コロナ禍で実施できなかった。しかし、学校や地域に配布した物で、授業や自治会活動などで活用してもらっている。そして、冬休み中に児童クラブを対象に初めてかるた会を行い好評だった。

C

課題の解決度合（10段階の自己評価）

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

								○		
--	--	--	--	--	--	--	--	---	--	--

上記評価の理由

子どもから大人まで、ふるさとの魅力を改めて知る機会につながった。

A

事業の継続、発展に向けて今後取り組むこと（評価を10に近づけるために）

地域を巻き込んだ「かるた大会」や、かるたの場所を巡るウォーキングなどを、まちづくり委員会と連携して実施していきたい。

